

2026年 3月 10日

「85歳以上のEGFR変異陽性非小細胞肺癌（NSCLC）に対するオシメルチニブ療法の有効性と安全性の検討：単施設後方視的観察研究」

」

1. 研究の対象

2018年8月1日から2025年12月31日までの期間に大阪急性期・総合医療センター呼吸器内科で治療を受けた、EGFRという遺伝子に変化（変異）があるタイプの肺がんで初めての薬物治療として「オシメルチニブ」を使用した85歳以上の患者さん

2. 研究目的・方法

【目的】

85歳以上のEGFR遺伝子変異のあるタイプの肺がんの患者さんに対してオシメルチニブの有効性と安全性を評価することを目的とします。

【方法】

当院の電子カルテから、年齢・性別・診断・治療情報・副作用・検査値等の診療情報を後ろ向きに収集し解析します。新たな検査や治療は行いません。

【研究期間】

データ収集期間：2018年8月1日～2025年12月31日

研究期間：倫理委員会承認後～2027年3月31日

「利用又は提供を開始する予定日」 2026年5月1日～

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし（既存の診療情報のみを使用します）

情報：年齢、性別、喫煙歴、併存症、病期、転移部位、治療情報、検査結果等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東 3-1-56

大阪急性期・総合医療センター 呼吸器内科

研究責任者：矢賀 元

電話 06-6692-1201